

令和元年 11 月 19 日

各 位

碧海信用金庫

2019 年度半期ディスクロージャー情報の開示について

碧海信用金庫(理事長:山内 正幸)はこのたび、四半期ごとに発行している情報誌「Hekikai Report」の誌面上で、当金庫の 2019 年度半期のディスクロージャー情報を紹介させていただきましたので、お知らせいたします。

記

1. 主な開示内容

■業績ハイライト	■財務諸表
■お客さま満足度向上への取り組み	■自己資本比率
■社会貢献・環境保全への取り組み	■時価情報
■地域経済活性化への取り組み	■自己資本の充実の状況

※自己資本の充実の状況はホームページ上のみで掲載します。

2. 情報誌「Hekikai Report」の概要

〔情報誌名〕「Hekikai Report vol.44 秋号」(へきかいレポート)

〔サ イ ズ〕 A4 カラー 27 ページ

〔発行部数〕 9,000 部

〔主な配付先〕 当金庫の取引先ならびに関係機関等

3. 店頭での縦覧開始

- ・本情報誌ならびに半期ディスクロージャー情報については、当金庫の店頭・ロビーでご覧いただけます。
- ・当金庫ホームページ(<https://www.hekishin.jp/>)でも、ディスクロージャー情報の内容を開示します。

以 上

「Hekikai Report vol.44 秋号」のイメージ



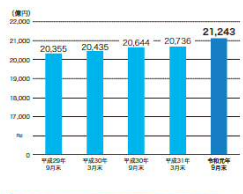
DISCLOSURE

へきしん2019年度半期ディスクロージャー

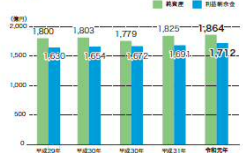
当金庫の2019年度上半期の
業況をお知らせいたします。

預金債金

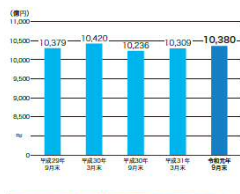
預金債金残高は普通預金などの増加により、前期末比506
億円増加の2兆1,243 億円となりました。


純資産

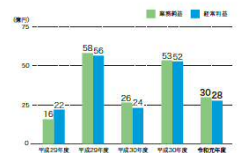
純資産は、前期末比38億円増加の1,864億円となりました。
創業以来の利益の積立金である利益剰余金は、前期末比20億
円増加の1,712億円となり、資本金とともに十分な純資産を備えて
います。


貸出金

貸出金残高は住宅ローンなどの増加により、前期末比71億円
増加の1兆3,800億円となりました。


業務利益・経常利益

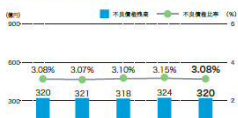
業務利益は、前年同期比3億円増加の30億円となりました。ま
た、経常利益は、前年同期比4億円増加の28億円となりました。


自己資本比率

金融機関の安全性を表す代表的な指標である自己資本比率
は、前期末比0.23ポイント低下の15.61%となりました。


不良債権の状況

「事業再生・経営支援活動」を主体に、地域経済への影響を十
分に考慮しつつ減少に努めた結果、金融再生法ベースの不良債
権残高は前期末比4億円減少の320億円、不良債権比率は前
期末比0.07ポイント低下の3.08%となりました。


損益の状況

令和元年度上半期は、業務利益30億円、経常利益28億円、
当期純利益21億円となりました。

	平成30年度 上半期	平成29年度 上半期	増減
業務利益	10,575	10,755	180
経常利益	9,669	9,776	107
営業外収益	465	568	102
その他の利益	440	410	△30
当期純利益 (税引後)	408	393	△14
剰余金	7,869	7,783	△85
人件費	4,818	4,763	△54
物件費	2,785	2,751	△33
一般貸倒引当金繰上	85	△30	△115
繰上利益 (注1)	2,620	3,002	381
繰上損失 (注2)	2,297	2,578	281
繰上費用	△175	△120	△54
繰上費用繰上	△421	△195	226
繰上費用繰上	156	△31	△189
経常利益	2,443	2,679	436
特別利益	0	△2	△2
当期純利益	1,807	2,101	293

注1 繰上利益とは、金融再生法に基づき算出された利益です。
注2 繰上損失とは、金融再生法に基づき算出された損失です。

当金庫の概要(令和元年9月末現在)

期	業
資	資
金	金
出	出
金	金
自	自
己	己
資	資
本	本
比	比
率	率
15.61%	(季末)
75店舗	(うち出店1カ所)
58カ所	(うちATMコーナー含む)
1,296人	
愛媛県松山市	

基本方針

中小企業並びに国民生活の安定と地域金融機関として
地域経済の発展に努めます。

「A+」の取得

へきしんは、日本銀行研究所(JCR)より、
長期貸付実績として、14年連続で
「A+」の格付けを受けています。
※A+は、格付け会社(JCR)から「A+」の格付けを受けています。

※本資料に掲載している数値は、特に表示のない限り、原則として単位未満を
切り捨てて表示しています。
※本資料に掲載している数値については、会計監査人の監査を受けていません。